

連携

第51号

病院の理念

わたしたちは、患者さまを第一に考え、いのちを大切にできる最善の医療を行い、地域に貢献します

基本方針

わたしたちは、患者さまのことを考え、いのちを大切にします

1. 市民から信頼される、安全な医療を行います
2. 良質な医療を行うために、つねに新しい知識と技術を身につけるように努めます
3. 地域のニーズに合った医療を提供することで、地域に貢献できる病院をめざします
4. 地域の医療の中心として、ほかの医療機関との連携に努めます

栗原中央病院 市民ふれあい祭り2014



盛会裏に終わる！

“市民の皆様が開かれた病院にしよう。まずは、病院を知っていただく”という目標を掲げ、平成26年7月19日（土）「第1回市民ふれあい祭り2014」を開催いたしました。

当日は悪天候にも関わらず、約1,100名の来場者をお迎えすることができました。職員ボランティア約80名とともに、栗原消防と築館高校ボランティア部の先生や生徒の皆様のご協力もいただき、内容も盛りだくさん準備することができました。一部をご紹介しますと、救急車、消防車の展示並びミニ消防車の試乗、高校生による縁日コーナー、放射線技師によるモダリティーの見学、よろず相談、看護師によるアロママッサージなど約20ブースを設けました。開会からフィナーレまで、休む間もなく対応したボランティアからは、忙しかっただけで満足感、充実感を実感できたとの声が聞かれました。来場者アンケートからは、栗原中央病院のイメージアップになった、自分の健康に関心が持てた、楽しかった、ぜひ来年も実施してほしいなどたくさんのうれしい感想を頂戴することができました。このイベントが、病院と市民の皆様の架け橋の場となりますことを期待し、ご報告いたします。



糖尿病専門医による相談コーナー



くりくり保育園児のおゆうぎ



参加者みんなで「ロコモ体操」



救急車・消防車体験試乗の様子



鈴木医師による糖尿病のお話



築高ボランティア部・縁日コーナー

〒987-2205 宮城県栗原市築館宮野中央三丁目1番地1
 栗原市立栗原中央病院（代表）TEL：0228-21-5330 FAX：0228-21-5350
<http://www.kurihara-central-hp.jp/>
 地域医療連携室（直通）TEL：0228-21-5335 FAX：0228-21-5336

栗原中央病院市民ふれあい祭り 2014



小林病院長

今年、栗原中央病院市民ふれあい祭りを初めて休日に行いました。栗原中央病院の職員の気持ちが詰まった一日でした。築館高校、栗原消防署、ほっとりはらの皆さんほか病院の外からも力を頂きました。また来年も集まってください。



栗原市長さんもかけつけてくださいました！ありがとうございました



骨密度測定の様子

「みなさん、ようこそ栗原中央病院へ！今日一日楽しんでくださいね！」こうして始まった市民ふれあい祭りでした。登米市在住鈴木さん親子のプチコンサートでは、はじめに「こんにちは。私たちは癌認定患者です！」と、なんとも明るい声でご挨拶されました。鈴木さん親子の奏でる音色はいっそう心に響き渡りました。今回は、本当にたくさんの皆様のあたたかな心に支えられて実施できました。言葉に言い尽くせない感謝の思いでいっぱいです。ありがとうございました。



実行委員長 千葉看護師長

一來場者から頂いたお言葉 (アンケートより)

- ❖ 病気も悲観せず立ち向かえる気がしました。最新医療器械を見て！
- ❖ 職員の皆さん大変御苦労様です。子供より老若男女が参加出来るイベントで感動しました。今回は時間の関係上途中で帰るようになりますが次回は最後までいたいと思います。
- ❖ 病院のことを理解したり、自分自身の健康について意識する上でとても良い企画だと思います。
- ❖ 病院全体をオープンにし非常に楽しいイベントでした。

このほかにも「楽しかった。」「またやってほしい。」など、たくさんのお言葉をいただきました。ありがとうございました。



どう？
カッコいいでしょ(^o^)



ドクター&ナースに大変身！



褥瘡予防についてお話す武内医師



がんサロン ほっとりはら
鈴木さん親子のプチコンサート♪



安全な医療をうけるために

第5回 連携のつどい “よらいん”

『あなたは知っていますか？ロコモ！ドコモではありません』

平成26年6月19日(木) 18:30～

今回で5回目を迎えた連携のつどい“よらいん”では、リハビリテーション科、副院長の石田健司先生が「ロコモ」についての講話をしました。97名のご参加をいただき、介護予防のためにぜひ“ロコモ体操”を推奨していきたいという声が多く聞かれ、寝たきり防止策としてのロコモ体操への関心の高さが伺えました。



ロコモとは…

運動器の障害のために移動機能の低下をきたして、要介護になっていたり、要介護になる危険の高い状態を「ロコモティブシンドローム（略称：ロコモ、和名：運動器症候群）」といいます。ロコモは筋肉、骨、関節、軟骨、椎間板といった運動器のいずれか、もしくは複数に障害が起き、歩行や日常生活に何らかの障害をきたしている状態のことをいいます。



今回は石田先生を中心として、リハビリテーション科のスタッフにも多大な協力を頂きました。グループワークでは、在宅でできる無理のないリハビリやロコモに関する質問に親身に回答していました。翌日には早速、介護施設においてロコモ体操を取り入れたいので相談に乗ってほしいという連絡がはまりました。

よらいん開催の目的は、地域における保健・医療・介護・福祉関係者がつながることで、それらを必要としている市民へシームレスなケアの提供を可能にすることです。今後も“よらいん”でそれぞれの立場で意見を出し合い、繋がっていくことでシームレスケアが実践できるような企画開催してまいります。

次回のよらいん(8月21日)は、皮膚のケア(褥瘡など)に関する内容となっております。ぜひ、**寄らいん**ね～!

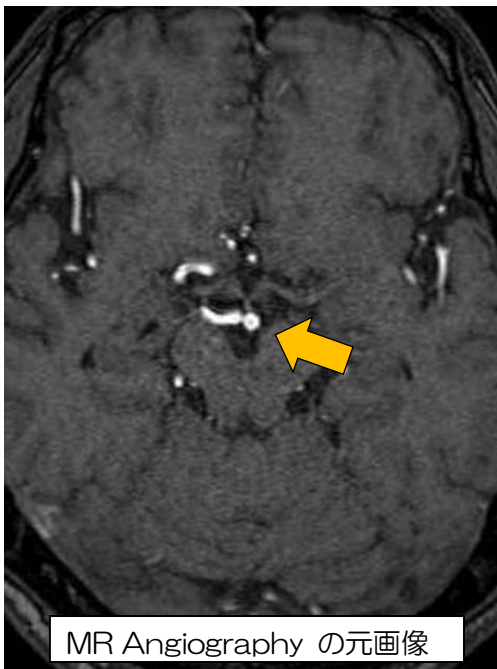


シリーズ 見える！診える！！栗中のMRI - その4 -



脳低動脈頂部脳動脈瘤

未破裂動脈瘤の screening には高磁場の装置が勧められています。当院は2台の 1.5T 装置を所有し、さらに、MRA については多方向の投影画像により未破裂脳動脈瘤を検索します。



MR Angiography の元画像



《学会・研修会・論文発表》

☆厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等克服研究事業（難治性疾患克服研究事業）

難治性膵疾患に関する調査研究 平成 25 年度総括・分担研究報告書 平成 26（2014）年 3 月

『急性膵炎・重症急性膵炎の治療と予後に関する国際比較』

研究報告者 阪上順一 京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科学 講師

共同研究者 片岡慶正(津市民病院,京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科学), 保田宏明(京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科学), 児玉裕三, 辻 喜久(京都大学医学研究科消化器内科学講座), 平野賢二(東京大学消化器内科), 武田和憲(独立行政法人国立病院機構仙台医療センター外科), 竹山宜典(近畿大学医学部外科学肝胆膵部門), 伊佐地秀司(三重大学大学院臨床医学系講座肝胆膵・移植外科学), 丹藤雄介(弘前大学大学院保健学研究科医療生命科学領域), 真弓俊彦(産業医科大学医学部救急医学講座), 江川新一(東北大学災害科学国際研究所災害医療国際協力学), 北川元二(名古屋学芸大学管理栄養学部管理栄養学科), 佐藤晃彦(栗原市立栗原中央病院), 古屋智規(秋田赤十字病院総合診療科), 吉田 仁(昭和大学医学部内科学講座消化器内科学部門), 下瀬川 徹, 正宗 淳(東北大学病院消化器内科)

☆宮城県医師会報 2014 年 7 月通巻 822 号 P.520-521

勤務医のページ『地域』という言葉から思うこと』…石田健司

☆第 70 回日本放射線技術学会 総合学術大会 2014.4.10-13 -パシフィコ横浜-

『MTF measurement in three-dimensional MRI using a thin-ramp phantom』

…Rei Yoshida¹, Yoshio Machida², Takeo Hikichi¹

¹: Kurihara Central Hospital ²: Tohoku University Graduate School of Medicine

☆日本超音波医学会第 87 回学術集会 2014.5.9-11 -横浜市-

『有痛性血管腫の検討』

… ○千葉崇宏, 引地健生^{栗原中央病院 放射線科}, 佐藤修一, 荒井 壮^{栗原中央病院 内科}, 大山葉子^{秋田組合総合病院 臨床検査科}, 長沼裕子^{市立機手病院 消化器内科}, 石田秀明, 渡部多佳子^{秋田赤十字病院 超音波センター}

☆第 57 回日本糖尿病学会年次学術集会 2014.5.22-24 -大阪府-

『高齢 2 型糖尿病患者（70 歳以上）におけるリナグリプチンの有効性と無効例での検討』

…木田真美, 小泉 勝, 佐藤修一, 鈴木慎二, 佐藤晃彦, 吉越仁美

☆第 87 回日本整形外科学会学術総会 2014.5.22-25 -神戸市-

『院内の転倒・骨折に対する転倒転落防止対策の 6 年間の成果』

…石田健司¹, 永野靖典¹, 榎 勇人¹, 谷 俊一² ¹ 高知大附属病院リハ部 ² 高知大整形

☆第 51 回日本リハビリテーション医学会学術集会 2014.6.5-7 -名古屋市-

『固定式全方向歩行訓練器の開発—斜め後方歩きの訓練効果—』

…石田健司

☆第 12 回日本ヘルニア学会学術集会 2014.6.6-7 -東京都-

『女性症例における黄色い 1 型ヘルニアの検討』

…名久井雅樹, 高橋宏和, 峯岸道人, 中川 有, 大橋裕介, 中鉢誠司

☆第 167 回東北外科集団会 2014.6.14 -仙台市-

『十二指腸憩室穿孔の一例』…○峯岸道人 1), 高橋宏和 2), 名久井雅樹 1), 中川有 1), 大橋裕介 1), 中鉢誠司 1) 栗原市立栗原中央病院外科 1), 日本海総合病院 2)



The くりちゅう野球部 がんばってます！

7 月 23 日水曜日に、栗駒クラブと
練習試合をしました。結果は・・・



編集後記



残暑お見舞い申し上げます。いかがお過ごしでしょうか。今年度は初めて病院祭りを行いました。当日は雨にもかかわらず、たくさんの市民のご来場をいただきスタッフ一同、感謝感激でした(^_^) 栗原中央病院は、今年の夏も暑さに負けずに、より良い病院づくりに努めたいと思います。